

ニュースレター

報道各位

株式会社阪急交通社

日本のクルーズ人口増加 2014年度は**過去最高** ～外航客船 **初貸切** 「クルーズ旅」を身近に～

日本のクルーズ人口は、2012年度は、21.7万人（前年比16.2%増、3万人増、外航クルーズ12万人、国内クルーズ9.6万人）となり、小笠原の世界遺産登録などが大きなトピックとなり、約10年振りに20万人を超えました。2013年も2012年とほぼ同数と見込まれています。2014年においては、外航客船の就航増が直接的な原因となり、27万人～28万人まで増加する就航計画が出ています。

しかしながら、海に囲まれた日本において、クルーズ参加者の人口比率(年間)は、2012年度が0.17%。同時期の欧米諸国は、アメリカ3.3%、イギリス2.7%、ドイツ1.7%、オーストラリア1.7%、イタリア1.5%と比べ、低い値です。経済力が世界3位の日本では、人口は世界で10位、その23%が65歳以上で構成されています。一般的に、熟年層に「クルーズ旅」が人気であることなどから、日本人の「クルーズ旅」参加のポテンシャルは高いと考え、日本人に適した「クルーズ旅」を企画提供することで、欧米の水準まで伸びると考えています。

阪急交通社では、四半世紀をかけて「トランプクス」商品を通じ、「旅」を身近な存在になるよう提案してきました。外航客船3隻を今年初めて貸切り、お手ごろ価格で、安心して参加していただける環境を作りました。旅に求めるニーズが変化しつつある今、「クルーズ旅」が人気です。



■クルーズ旅のメリット

- ・時間を有効活用 : 日中は寄港地で下船し、各都市の散策。夕方には船に戻りディナーを楽しみ、船内のショーを見たりお酒嗜んだり。翌朝、目覚めると次の寄港地に到着
- ・便利と安心 : 移動に伴う、チェックイン・アウトや荷物の準備などの手間がかかりません。外界とは遮断された洋上なので、安全面にも心配がありません。
- ・つながり : 旅行中に船の中で乗り合わせたお客様や乗組員と交流が生まれます。

■貸切クルーズ旅 商品発表リリース

- ① 4月21日(月) 神戸港発 サン・プリンセス 「春の日本一周とプサンクルーズ9日間」
<http://www.hankyu-travel.co.jp/pdf/130501.pdf>
- ② 4月29日(火) 大阪港発 サファイア・プリンセス 「沖縄・九州と釜山8日間」
<http://www.hankyu-travel.co.jp/pdf/130823.pdf>
- ③ 5月03日(土) 横浜港発 セレブリティ・ミレニアム 「神戸・釜山・濟州島・長崎8日間」
<http://www.hankyu-travel.co.jp/pdf/130726.pdf>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724